

サルビア カード織りのバンドづくりワークショップについて

北欧には、織りや木工、かご細工など、さまざまな伝統の手工芸が残され、今も日々の暮らしの中で息づいています。

わたしがスウェーデンに留学して、織りや染めなどのテキスタイルを学んだなかで、一番強く惹かれたのが「カード織り」でした。正方形の紙のカードをくるくると回転するだけでかわいらしい模様があらわれ、大きな織り機がなくても、いつでもどこでもできる、とてもシンプルな織り物です。これまでのカード織りワークショップから少し発展し、デザインを学ぶ3ヶ月のデザインコースや1回のワークショップで图案制作から仕上げまで体験できる平日のコースもできました。

「織る」という行為は心に栄養を与えてくれます。隅田川の流れを見ながら、特別な時間を過ごしてください。

セキ ユリヲ

コース説明



<ベルトづくりクラス>

これまでのベルトづくりワークショップは半年に1度の開催になりました。あらかじめバンドづくり用に柄や糸がセットされたカードを使ってバンドを織り、できたバンドに留め具やフリンジをつけ、ベルトづくりができます。

- 開催時期 4月・9月
- 講師：セキユリヲ ■時間：2時間30分 ■定員：6名
- 参加条件：特になし ■参加費：4,500円 <材料費込み>
- *できたバンドのベルトをお持ち帰り頂けます。



<北欧のカード織り・デザインコース> NEW!

タテ糸をセットして織るだけでなく、季節やテーマに沿った色合わせを学びながら、オリジナル图案のバンドを織るといって、3回連続の特別講座です。技術だけでなくデザインの考え方が学べたり、参加者同士の交流ができるような、自由なクラスを目指しています。サルビア給食室ワタナベマキがつくる季節のお茶菓子をおまけとしてお持ち帰りしています。

- 1回目 色彩講習——— いろんな色の組み合わせで、短いストラップを何本か織ってみよう
- 2回目 图案制作講習——— オリジナルの图案で、ベルトをつくってみよう
- 3回目 プロダクト制作講習— バッグの持ち手をつくってみよう
- *全てタテ糸をセットするところから始めます。できるだけ多くのことを学んでいただきたいため、「織る」工程に関しては基礎的なことをお伝えし、単純な織り作業は持ち帰って進めていただくこともあります。

- 開催時期 一期（5・6・7月/月1回）二期（10・11・12月/月1回）
- 講師：セキユリヲ ■時間：2時間30分 ■定員：8名
- 参加条件：体験ワークショップまたはベルトづくりクラスに過去に参加された方
- 持ち物 筆記用具 ■参加費：19,500円 <材料費・お茶菓子代込み>



<はじめてのカード織りコース> NEW!

セキユリヲ推薦の貫洞 彩先生を講師に迎え、短時間でカード織りの流れが分かるコースができました。2ヶ月に1度開催し、图案から仕上げまで体験してみたいという方におすすめです。

<ws 内容>

- 1. 图案と糸えらびー 基本2パターン of 图案から1つ選び、用意された糸の中から3色選びます。
- 2. 糸セット——— 图案を元に糸の準備をし、カードに糸を通します。
- 3. 織り——— 織る道具をセットし織っていきます。25cm～30cm位織ることが出来ます。
- 4 仕上げ——— バンド状、もしくは最後にパーツを取りつけてキーホルダーを仕上げます。

- 講師：貫洞 彩 ■時間：2時間30分 ■定員：5名 ■参加条件：なし
- 持ち物 筆記用具 ■参加費：5,000円 <材料費、お茶代込み>

講師紹介



セキ ユリヲ

サルビア主宰。やわらかくあたたかく、色彩豊かな图案をつくるデザイナー。雑誌『edu』のアートディレクションの他、カ店舗のグラフィックデザインや空間ディレクションなども手がける。2009年夏よりスウェーデンに1年間暮らし、北欧のテキスタイルや織り、染色などを学ぶ。現在はアトリエでバンド織りのWSなどをひらいている。



貫洞 彩 (かんどう あや)

カード織り家。女子美術短大にて日本刺繍を学ぶ。現在は神奈川にて、刺繍やカード織りの作品づくりをしている。2011年よりセキユリヲのカード織りアシスタントとなり、2013年よりWS講師として活動。